

2017年度 博士課程学位申請リサイタル

# 東山 洗雅 ピアノリサイタル

2017年12月19日(火) 17:30 開場 18:00 開演

京都市立芸術大学講堂 (全席自由、入場無料)

## 【プログラム】

W. A. モーツァルト：「メッカの巡礼」のアリエッタ「我らが愚民の思うには」による  
10の変奏曲 KV 455

J. ブラームス：ヘンデルの主題による変奏曲とフーガ Op. 24

A. スクリャービン：ピアノソナタ第5番 Op. 53

M. レーガー：2台のピアノのためのモーツァルトの主題による変奏曲とフーガ Op. 132a\*

## 東山 洗雅

富山県黒部市出身。京都市立芸術大学音楽学部を卒業後、東京藝術大学大学院修士課程を修了。フライブルク音楽大学 Advanced Studies 課程を満点の成績で修了。留学中に DAAD (ドイツ学術交流会) より、日本とドイツの国際交流に対する優れた業績を認められ、奨学金を授与される。

第2回富山ピアノコンクールシニア部門グランプリ。第28回富山県新人演奏会に出演、富山県知事賞及び北日本新聞音楽奨励賞を受賞。第24回宝塚ベガ音楽コンクール第1位、兵庫県知事賞、会場審査員特別賞。第6回レプティーンピアノコンクール第2位。第2回ハンス・フォン・ビューロー国際ピアノコンクールプロ部門第2位、副賞としてドイツ各地で計3回のリサイタルを開催。マイニンゲン宮廷楽団と共演。2016年第25回ABC新人コンサートに出演、最優秀音楽賞受賞。これまでに坂井千春、多美智子、Gilead Mishory、黒川浩、山本二郎、鶴見彩の各氏に師事。現在、阿部裕之氏に師事。

## 若井 亜妃子\*

京都市立芸術大学音楽学部卒業。ハンブルク音楽演劇大学大学院修士課程修了後、ハノーファー音楽演劇メディア大学ソリスト課程修了、ドイツ国家演奏家資格を取得。第51回国際ピアノコンクール“Arcangelo Speranza”(イタリア)第2位、第24回ABC新人コンサート音楽賞など、数多くのコンクールにて受賞。ならチェンバーオーケストラやゲッティンゲンシンフォニーオーケストラをはじめ、国内外のオーケストラとの共演の他、国内外の音楽祭にも出演。ベバーゼー音楽祭“Bebersee Festival”においては、その模様がドイツ国内にテレビ放送され、ドイツ新聞紙 Templiner Zeitung にヨーロッパの音楽文化を深く理解していると評される。

奥本順子、中野慶理、樋上由紀子、フォルカー・バンフィールド、マルクス・グローの各氏に師事。現在はソロや伴奏をはじめとする演奏活動のほか、後進の指導、学校におけるアウトリーチ活動を行う。

お問い合わせ：京都市立芸術大学 教務学生課(音楽教務担当) TEL. 075-334-2222 (平日 8:30~17:15)